



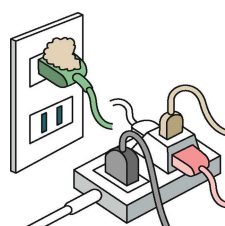
守口市

<市広報 平成30年1月号>

消費生活センター くらしナビ

ヘアドライヤーから火花？ ～電源コードの発熱・発火に注意しましょう！～

【事例】 【相談事例:くらしの危険(国民生活センター)より】
ヘアドライヤーを温風で使用していたところ、突然、本体に近い部分から火花が散り、コードが黒く溶け断熱。腕に軽いやけどをした。(30代・女性)



【解説】

家電製品の電源プラグやコード、テーブルタップなど配線器具が異常に発熱したり、火花等が生じたり、なかには、やけどを負う、衣類や寝具、床等が焦げるという被害の報告もあります。電源コードを家電製品本体に強く巻き付けて収納したり、使用時に引っ張る・ねじる・曲げる等の負荷が集中すると、コードの被覆および内部の導線の劣化や損傷などが生じやすくなります。コードが損傷している家電製品を使用すると動作の異常や、発煙・発火等が起き、やけどをする可能性があります。

【アドバイス】

電源プラグ・コードおよび配線器具は、家電製品に電力を供給する重要な役割を担う部分ですが、見た目での危険を認識しづらく、誤った取り扱いを続けることによって事故に至る恐れがあります。以下の点に注意して事故を未然に防ぎましょう。

- ① 家電製品本体にコードを巻き付けないようにしましょう。また使用時や収納時にコードを繰り返して引っ張ったり、曲げたり、ねじったりするのはやめましょう。なお、コードの一部が異常に熱い場合や、家電製品本体の動作に異常が見られたときは使用を中止しましょう。
- ② 決まった場所で使用する家電製品の電源プラグを長期間差し込んだままにすると、コンセントとの隙間にホコリや水分が付着して発火(トラッキング現象)に至る可能性があります。電源プラグはまっすぐに持って、隙間が生じないようにしっかりコンセントに差し込み、たまにホコリや汚れは定期的に取り除きましょう。また差し込み口にガタツキや緩みがあるときは使用を中止しましょう。
- ③ 基本的な使い方が分かっている場合でも、家電製品の購入時には、取扱説明書をよく読み、注意事項などを正しく理解するようにしましょう。

イラスト：消費者庁イラスト集より

相談専用電話 6998-3600

守口市消費生活センター（守口市役所内）

相談時間 午前9時30分～午後4時30分

土・日曜・祝日の相談窓口は、

消費者ホットライン 188（局番なし）